

ニューマテリアルセンター（以下、NMC）は、昭和61年9月 金属系新素材の試験評価方法の標準化と利用促進を図るために、OSTECの附属機関として設立されました。

金属系新素材の標準化

アジアと一体となった国際標準化に重点を置いてテーマの選定と提案に努めるとともに、金属系新素材標準化のナショナルセンターとしての社会的使命と責任を果たすべく活動しています。

具体的な取り組みとして、金属系新素材の円滑な利用促進を図るため、各種新素材の試験方法の確立と国内外の標準化を推進しています。

平成27年3月末現在での制定実績

日本工業規格(JIS)	96件
国際標準化機構制定の国際規格(ISO)	38件

制定に関わったJISとISOの冊子



研究開発事業

標準化のシーズ発掘に向けた研究開発を行っています。

また、金属系材料の技術・知見を活かし、中堅・中小企業の技術支援として戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）にも取り組んでいます。

（標準化シーズ発掘研究開発）

- ・高磁界での精密磁気測定技術の開発

（戦略的基盤技術高度化支援事業）

- ・レーザークラディング表面機能化技術による次世代高速鉄道用ブレーキディスクの開発

普及・広報活動

NMC会員企業を中心とした産・学・官の研究者に、金属系新素材に関する事業活動を通じて得られた最新情報や研究成果等を迅速に発信、提供しています。

（主な活動）

- ・NMCニュースレターの発行
- ・NMC講演会の開催
- ・出版物の発刊



新素材に関する出版物